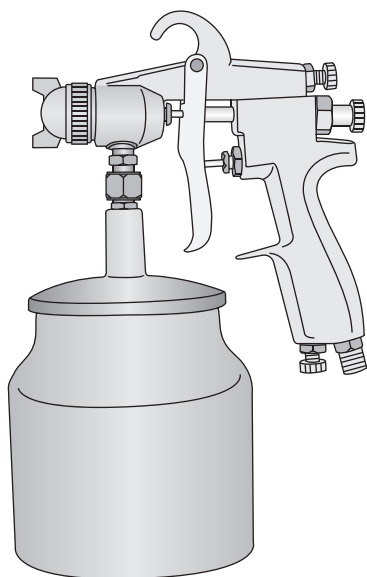


男前モノタロウ 注文コード:89791825

吸上式スプレーガン 取扱説明書

この説明書は大変重要です。理解した上で御使用下さい。尚、本書は大切に保管して下さい。



スプレーガン規格・データ

塗料供給方式	吸い上げ式
空気使用圧力 (MPa)	0.3 ~ 0.35
空気使用量 (ℓ/min)	約 130
塗料ノズル口径 (mm)	1.5
塗料噴出量 (mℓ/min)	約 185
吹き付け開きパターン (mm)	約 180
所要コンプレッサー (W)	750 以上
塗料容量 (mℓ)	約 750
本体重量 (g) ※カップ除く	約 430

警告

内容を怠った場合、身体に対し重度の障害や、死亡する可能性があります。

- 塗料を吹付する際の空気圧力は、空気使用圧力以上では、使用しないで下さい。
- 作業前、作業中、作業後のスプレーガンの保守点検作業は、必ず全ての残圧をゼロにした状態を確認した上で、行って下さい。
- 作業前必ず取付けられている各部分の緩みなどがないか点検して下さい。尚、緩みなどがあった場合は確実に取付けた事を確認の上、作業して下さい。
- 人、動物もしくは生き物等に向けてスプレーガンの引き金を引かないで下さい。
- マスク、手袋、耳栓、メガネ等の保護具を着用し、体に危険が及ばないよう万全の装備で作業を行うことを義務づけて下さい。
- 作業中に何らかの製品異常が発生した場合は、作業をすぐ中止して下さい。
- 塗料供給方式に指定されたスプレーガン塗料カップを使用して下さい。
- 塗装環境において、火気は厳禁です。火災、爆発の恐れがあります。
- 塗装について指定された塗料以外の流体、液体、気体は使用しないで下さい。
- 静電気防止の対策を行って下さい。
- スプレーガンからコンプレッサーまでの回路全てにおいての安全確認は必ず行って下さい。
- 本製品に他の部品又は製品を附加した上で使用されて生じた事故及び損害は責任を負いません。

発売元：株式会社MonotaRO

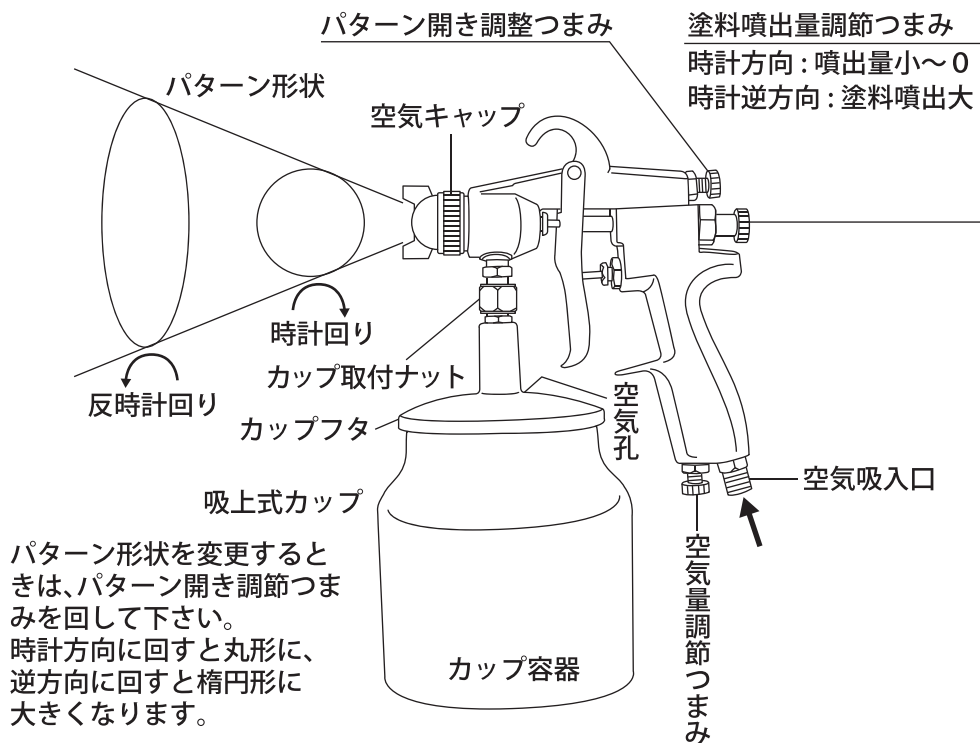
<http://www.monotaro.com/>

● 使用方法

良い仕上がり結果をもたらすための第一要件は、スプレーガンの適切な取扱いです。

- ① スプレーガンにカップ及び、エアーホースをしっかりと取付けます。
- ② 吹き付け空気圧力は通常 0.3 ～ 0.35MPa に設定します。
- ③ 塗料の性質等により多少の違いがありますが、塗料の粘度は粘度計で 20 秒前後が適度です。
- ④ ガンは被塗物の表面に対して垂直に持ちながら水平に動かす事が大切です。吹き付け距離は 150 ～ 300mm 程度が適当です。
- ⑤ 吹き付けるパターン形状には状況により差がありますので、必ずテストパターンを行ってから使用して下さい。

● 各部調整方法

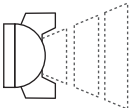


●使用後メンテナンス

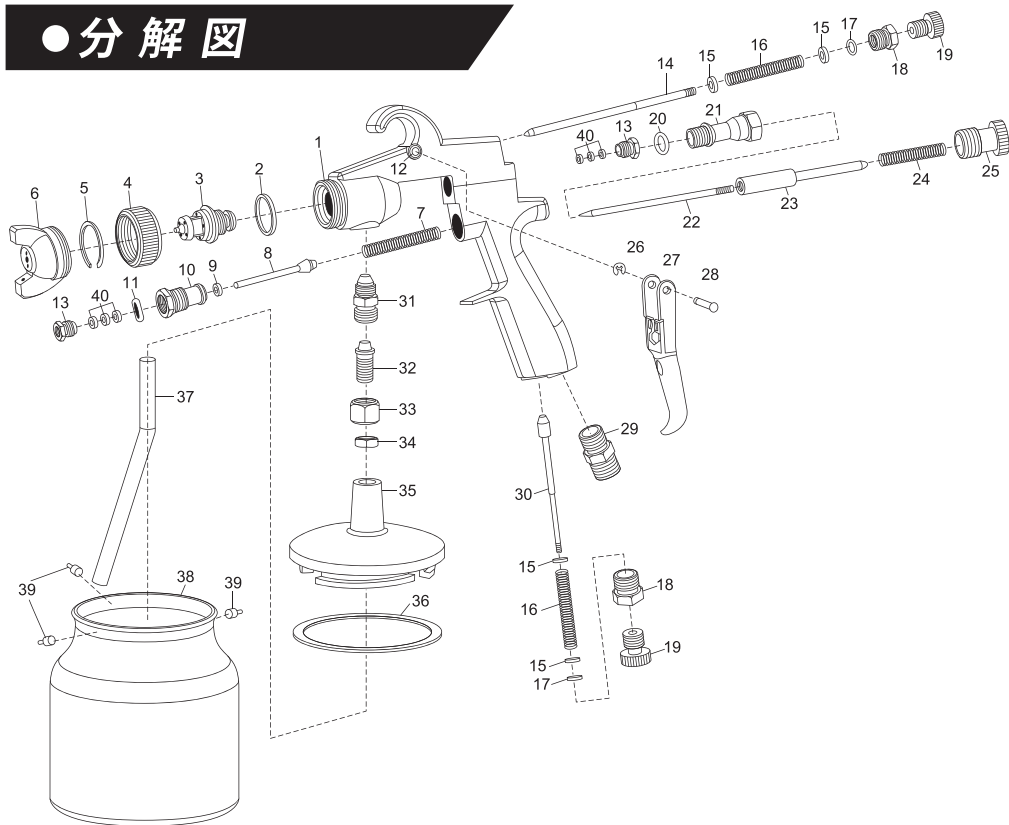
次の快適な仕事はアフターメンテが重要です。

- ① 塗料カップに溶剤を入れて吹き付け、塗料通路をきれいにして下さい。
- ② スプレーガン本体は、溶剤に浸さないで下さい。
- ③ 空気キャップ・塗料ノズル・ニードル弁には市販のクリーニングメンテナンスセット等を使用し、キズを付けない様注意して取り扱って下さい。
- ④ 部品の取り外しは (1) ニードル弁 (2) 空気キャップ (3) ノズルの手順で行って下さい。
- ⑤ 部品の取付けは (1) ノズル (2) 空気キャップ (3) ニードル弁の手順で行って下さい。
ニードル弁の先はとがっていますので触れないで下さい。

●スプレーガンの故障・原因と対策

異 常	原 因	対 策
噴射のバラツキ (息切れ) 	1. ノズルとスプレーガン本体の間より空気が混入 2. ニードル弁皮パッキン部より空気が混入 3. 塗料カップ取付けナットより空気が混入 4. 塗料カップ内の塗料不足	●ノズルを締め付ける ●ニードル弁が作動する程度にナットを締め付ける ●カップ取付けナットを締め付ける ●塗料を追加する
片寄り 	1. 空気キャップ・塗料ノズルの周りに塗料又はキズがある	●空気キャップ・塗料ノズルの洗浄又キズの場合は部品交換
中くびれ 	1. 吹き付け空気圧が高すぎる 2. 塗料粘度が低すぎる	●エアー圧を低く調節する ●塗料粘度を上げる
三日月 	1. 空気キャップに塗料等がつまり、角孔の左右の空気の強さが異なる	●空気キャップの洗浄を行う
塗料もれ	1. 塗料ノズル・ニードルの消耗 2. ニードルパッキンからのもれ	●部品交換 ●部品交換
空気が止まらない	1. 空気弁に固形物が付いている	●空気弁の清掃 ●キズの場合は部品交換
塗料が出ない	1. 空気が来ていない 2. 塗料カップの空気孔のつまり	●空気孔のチェック ●洗浄する

● 分解図



1	ガン本体	2	ノズルパッキン	3	塗料ノズル
4	空気キャップ	5	丸平パッキン	6	ノズルキャップ
7	バルブスプリング	8	バルブ茎軸	9	バルブ部パッキン
10	バルブボディー	11	バルブ部リングパッキン	12	引手レバー取付穴
13	バルブ部スクリージョイント	14	パターン調節茎軸	15	パターン調節部パッキン
16	パターン調節部スプリング	17	パターン調節部オーリングパッキン	18	気流調整座部
19	気流調整用キャップ	20	ニードル部オーリングパッキン	21	ニードルソケット
22	ニードル	23	ニードル座部	24	ニードル調整スプリング
25	ニードル調整用キャップ	26	3.0 イーリング	27	引手レバー
28	引手レバー止めピン	29	ニップル	30	空気量調整茎軸
31	カップ接続ジョイント	32	テーパージョイント	33	ナットジョイント
34	六角ナット	35	カップキャップ	36	キャップパッキン
37	塗料吸い上げ管	38	カップ	39	カップフタ止めリベット
40	ガスケットパッキン				